気温による構造体強度補正値₂₈S₉₁の適用期間

1 - 構造体強度補正値 28 S 91 適用期間の算出根拠

(1)日本建築学会建築工事標準仕様書・同解説 JASS 5 鉄筋コンクリート工事(2018) 表5.1 構造体強度補正値28S91の標準値

(2)気象庁観測データ

・観 測 場 所:桑名アメダス (北緯35度03.0分 東経136度41.6分 標高3m)

• 統計期間:1981年~2010年

・使用データ:過去30年間の日平均気温

2・セメント種類別構造体強度補正値28S91の適用期間

表-1 セメント種類構造体強度補正値。Saの適用期間

衣一」 ピクノト 性					
セメント種類	構造体強度	コングリート打ち込みから28日までの	適用期間		
	補正値₂₅Sց₁(N╱mm²)	予想平均気温 θ の範囲(°C)			
普通ポルトランドセメント	3	8以上	2/27 ~ 7/1 9/15 ~ 11/25		
	6	0以上 8未満	11/26 ~ 2/26		
早強ポルトランドセメント	3	5以上	1/27 ~ 7/1 9/15 ~ 12/26		
	6	0以上 5未満	12/27 ~ 1/26		
高炉セメント B種	3	13以上	3/27 ~ 7/1 9/15 ~ 10/28		
	6	0以上 13未満	10/29 ~ 3/26		
中庸熱ポルトランドセメント	3	11以上	3/16 ~ 7/1 9/15 ~ 11/8		
	6	O以上 11未満	11/9 ~ 3/15		
低熱ポルトランドセメント	3	14以上	4/1 ~ 7/1 9/15 ~ 10/23		
	6	0以上 14未満	10/24 ~ 3/31		
フライアッシュセメント B種	3	9以上	3/5 ~ 7/1 9/15 ~ 11/19		
	6	0以上 9未満	11/20 ~ 3/4		

注) 7/2 ~ 9/14 の(暑中期間)については,【3·暑中期間における構造体強度補正値2eSe1表-2を適用のこと.

3・暑中期間における構造体強度補正値 28 S 91

表-2 暑中期間

セメント種類	構造体強度 補正値28S91(N/mm²)	日平均気温の平年値	適用期間
全種類	6	25℃以上	7/2~9/14